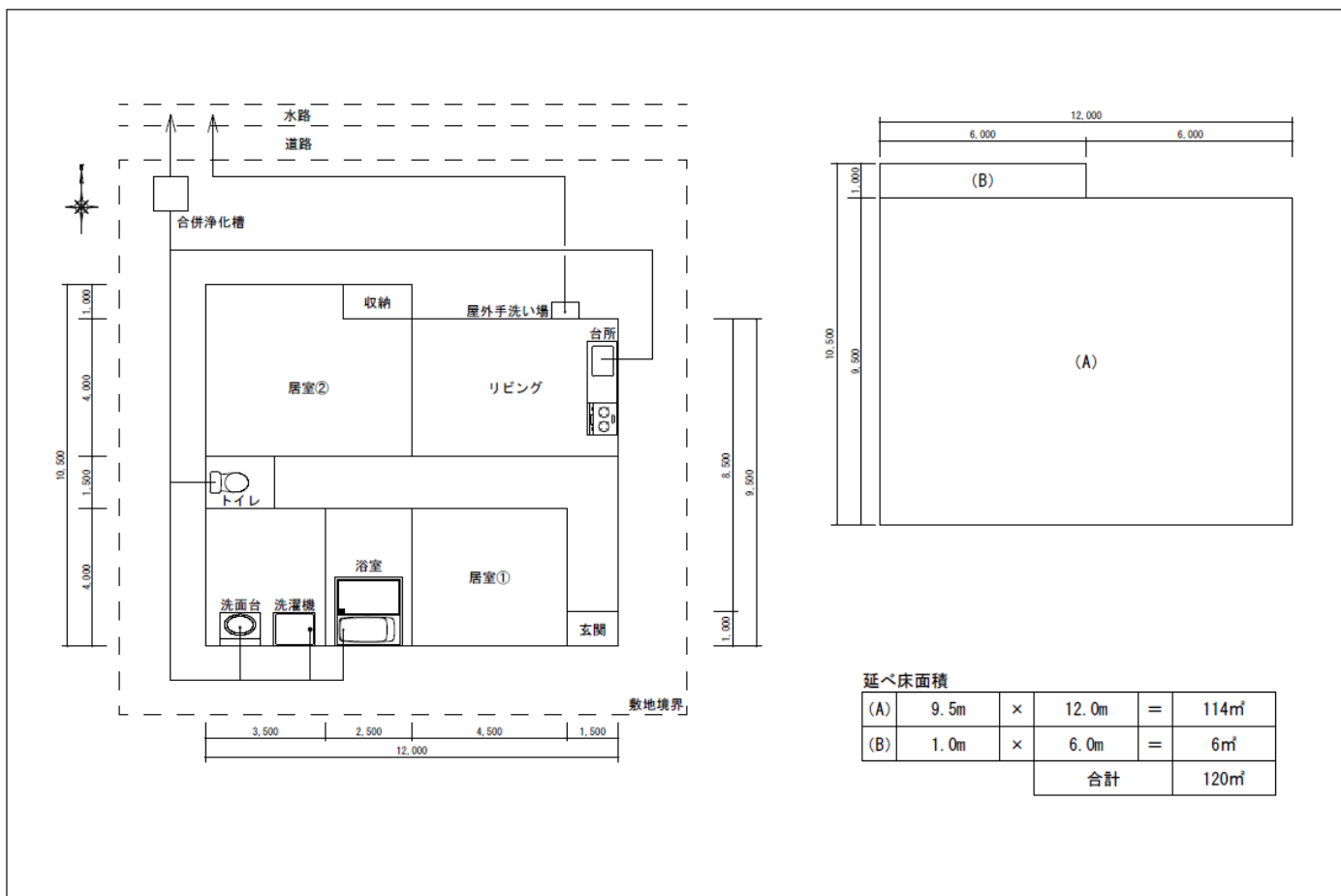


## 建築物の平面図、浄化槽の配置図 作成例



### 【注意事項】

- ① 敷地境界線、隣地境界線、道路境界線など各境界線を記載してください。
- ② 建築物の寸法を面積がわかるように記載してください。
- ③ 居間、台所、浴室等、各部屋の用途を記載してください。
- ④ 建物内の排水設備の名称を記載し、そのすべてが浄化槽に接続しているか、わかるように配管等を記載してください。  
 ※ トイレ内の手洗いがある場合は、忘れずに接続してください。  
 ※ 2階部分の排水設備も忘れずに接続してください。
- ⑤ 敷地内の車庫や倉庫も配置図に位置を記載し、排水設備の有無と排水設備が有の場合は接続先がわかるように記載してください。
- ⑥ 敷地内の外水道など、屋外に雨水が流入する排水設備がある場合、浄化槽に接続していないことがわかるように配管等を記載してください。
- ⑦ 放流先がわかるように記載してください。  
 ※届出書「7. 放流先又は放流方法」と整合するようにしてください。
- ⑧ 求積図及び求積表を記載してください。